



No.67-1

RHJ

〔発行所〕校友会 武 陵 会

発行責任者 横尾 勉

編集責任者 広報委員長 川岸伸行・広報委員会



平成 27 年 5 月 30 日（土）12 時開会～15 時、中野サンプラザ 12F ホール「ブロッサム」に於いて、校友会武陵会顧問、学校法人中野学園理事、明治大学付属中野中学・高等学校校長大渡正士先生、明治大学付属明治中学・高等学校同窓会総明会会長尾島育四郎様、同総明会副会長関谷芳久様、同総明会副会長井家上哲史様、同総明会専務理事山崎秀樹様、学校法人中野学園宮本康良理事、同中野学園西富和幸理事、同中野学園清水秀夫評議員、明治大学付属中野中学・高等学校教頭今津一也先生、同 P T A 会長西村正実様をお迎えして、平成 27 年度定時総会を開催致しました。



校友会・武陵会 会長 横尾 勉（昭和 40 年卒）

平成 24 年度に就任し、月日の経つのは早いもので 3 年間で経過しました。現在、中野学園は 80 周年記念事業「校舎建替工事」を致して居ります。昨年 8 月第 1 期の中学棟は完成し、9 月より使用しており現在第 2 期目の工事旧 2 号館を解体し順調に工事が進んでおりますが、工事期間中は講堂、食堂が無く、学園行事に於いても入学式は京王プラザホテル、卒業式は当中野サンプラザにて行いました。校友会・武陵会に於きましても、本日中野サンプラザにて総会を開催する事と致しました。



一昨年就任以来、「和と協調、更なる飛躍」をスローガンに掲げ、昨年はそれに続け「楽しい武陵会」をテーマに、会員相互の親睦、学園への協力、在校生への援助、外部団体との交流等の活動を致してまいりました。本年も「本校80周年記念事業校舎建替工事」の真っ最中で御座いまして、2号館に有りました「校友会事務室」は退出、本館B1学園倉庫の一部をお借りして居りました校友会書類スペースも整理し書類を引き取り致しまして、手分けして備品等の保管を致しました。2020年の東京オリンピック開催を控えた今、建替工事は順調に進行しておりますが、工事費の高騰等困難が生じております。校友会と致しましても、学園への協力と致しまして、平成25年12月合同会議の席上、■■■■の寄付を致しましたが、本年度も学園記念事業への■■■■円の寄付の提案に可決を頂き、懇親会席上にて大渡校長に贈呈致しました事をご報告いたします。今後とも最大限の協力をし、学園の発展にて協力致して参ります。

昨年、事業計画にて御提示致しました事業計画で御座いますが、ほぼ無事執行致しました。学園桜山祭文化の部、校友会・武陵会の展示コーナーは大盛況を博し学園より「奨励賞」を頂きました。予定しました日帰りバスツアーは参加人数が予定数に達せず残念では御座いましたが中止致しました。尚、最重要課題でありました会則改定案はほぼ原案通りまとも上程可決頂きました事、有り難うございます。26年度は会則改定の議論にて明け暮れたといっても過言ではない一年で有りました。27年度は昨年度事業の継承、更なる充実を図る所存で御座いますが、総体の課題として1. 親睦会の開催における日時、開催場所の設定等の検討。2. よき人材の確保。3. 若手の参加意欲の向上並びに育成。4. 理事、評議員の増強。等々課題は有りますが、武陵会は親睦団体です。「和」、「協調」、「楽しい」場でなければ「会」の発展は有りません。

本年は従前に「参加したい武陵会」を加え3つのスローガン「和と協調」、「更なる飛躍」、「参加したい武陵会」掲げ、平成27年度スタート致しました。

微力では御座いますが、校友会・武陵会、学園、発展の為、誠心誠意、本年も努力致します、引き続き皆様のご理解、ご支援、ご協力をお願い申しあげ、総会報告並びに平成27年度の御挨拶と致します。

有難うございます。

お祝いのことば

明治大学付属中野中学・高等学校 大渡正士校長

皆様こんにちは、只今ご紹介頂きました大渡と申します。

昭和51年にこの学校に英語の教員として赴任いたし、平成25年度小澤前校長先生より校長職を引き継ぎ、今年で3年目の校長職を迎えております。先月、4月30日本校は86回目の創立記念日を迎えました。昭和4年に本校が創立されて、東中野の土地、現在工事中ではありますけれど本校が建っている処は、明治38年頃は明治大学のグラウンドとして使われ、桜木グラウンドの名称で呼ばれていたと記録されております。昭和24年に明治大学の付属となったというのも、非常にゆかり深いものを感じます。

本校の履歴をひも解いてみますと、昭和23年に教育制度改革の新制度によりまして、新制中野中学校に加えて中野高等学校が出来ました。当時中野区には中野高等の4文字が付く学校は2校、中野高等無線学校、中野高等女学校が有り、本校が加わり3校になりました。3校で話し合いが持たれ、結果中野無線高等学校は中野電波高等学校、中野高等女学校は現在の宝仙高等学校に名称を変え、本校が中野高等学校の名称を使う事となりました。この様にさまざまな歴史を持ちながら、現在が有るということです。

今年、本校では400名の卒業生を送り出し、この武陵会に加えさせて頂きました。巣立っていった生徒に対しまして、4月に入学致しました新入生は、中学244名、高校417名、生徒数は中学733名、高等学校の生徒数1,222名、中学、高校合計1959名の通う学園として平成27年度がスタート致しました。現在、ご承知の通り校舎建替工事を致しており、多くの卒業生のご支援を頂いております。中学棟が昨年出来上がり、現在は旧2号館、高校生の使用していた場所の工事が進められ、どんどん建ち上がっており、完成は



来年3月と予定しております。その後、中学1、2年生のいる3、4号館の取り壊しに掛かり、その場所には講堂の機能を持った第2体育館が出来上がります。それと並行致しまして現在の1号館（美術室、実験室、音楽室の建物）も解体、着工いたしまして食堂や図書室の入る共用棟を建設致します。全ての工事の完成は、平成29年12月を予定しております。だんだん、教育環境が整備されていきます、教育内容も変わっていくと思います。その先駆けとしまして、今年の高校3年生が卒業に当たって彼等がかちえた、進路が有ります。明治大学の内部推薦と致しましては、在籍者数の74%に当たる297名が推薦入学し、難関私大と言われる早稲田、慶応、東京理科大、上智大には34名、国公立大学では、初めてですが東大理3の合格者も有り、現役生17名、浪人では東大合格1名を含め国・公立大学4名の合格が有り、国・公立大学で云えば現役、浪人合わせて21名の合格と言う事で、これまでない結果を生んでいる状況であります。進学実績も努力の結果、教育の成果という事では意味が有りますが、なんと云ってもこの明大中野高校は、伝統を持った男子校であります。

世の人の為に、国の為に、尽くすという人材育成の伝統は忘れてはいけな思っています。時の経過、時代の変化に応じて環境は変わっていきますが、変えてはいけな「建学の精神」これは見失わないように考えております。特に、「質実剛毅」、「協同自治」と言う精神でありまして、片桐誠先生が具現化したものを生徒達の合い言葉として、「みんなで仲良く」、「正直に」、「真面目に努力しよう」というものです。この合い言葉には私も思い出が有りました、私が奉職いたしました昭和51年バスケット部がインターハイで優勝か2位と言う優秀な成績をおさめ、フィリピンに遠征に行きました。当時の片桐誠校長が遠征先の学校のガイドペーパーを貰って参り、私に「ガイドペーパーを翻訳してくれ。」との指示を受け訳しました。翻訳致しました文に「精一杯」と言う言葉が何度も頻繁に入っておりました。それを読んだ片桐誠校長が、若い英語の教師が翻訳した「精一杯」と言うフレーズを、合言葉の「努力しよう」の前に入れて「精一杯、真面目に努力しよう。」に変更しようと、私も同席の会合で片桐誠校長が話され大変感動致しました。この合い言葉には大変思い出を持っております。

今日御臨席の小澤元校長先生も大切に居られました合言葉を、生徒達に受け継いでいきたいと思っております。やがて校舎が完成するとともに、教育環境がこれまで以上に整備されると思っております。卒業生の皆様に於かれましては、一層の飛躍を目指す明大中野を今後とも、温かく見守って頂きたく思っております。

結びに、ご列席の皆様方の増々のご健勝と、明大中野の増々の発展を祈念いたしまして言葉とさせていただきます。総会おめでとうございました。



明治大学附属明治中学・高等学校 同窓会総明会会長 尾島育四郎様

総会おめでとうございます。総明会会長、明治高校昭和41年卒業の尾島と申します。本日は4名の総明会のスタッフと伺いました。今年で21年連続で総会、懇親会に出席させて頂いて居ります。いつも、感じますのは中野学園の質実剛毅、協同自治の精神でございます。昨年6月に発刊された「武陵」と言う機関誌に、故片桐誠校長先生が戦後復興に非常にご苦勞された記事が掲載されておりました、よく読みますとこれが本当の学問であるなとつくづく感じました。とかく、今は勉強が出来れば世の中を渡っていけるという偏った考えが横行しておりますが、学問と言うのはそれだけではない、地に汗を流して、片桐誠先生が戦後復興の中、毎日、毎日がれきの山をひとつひとつ片付けて、生徒が帰った後も教職員で1時間、2時間かけて建て直したこと、学園の今が在るのはその努力が有ったからこそと、決して忘れてはいけなことだと感じます。常々、同窓会の役割を考えますと、内部に於いては「懇親」が一番大切であります。校友会・武陵会会則にも書いてあると思っておりますが、同時に「学



校支援」です。会員と学校を結びつけ、橋渡しをするのが同窓会の役目であろうと思っております。故高橋晴樹元会長は「これだけのこと（過去の努力）をやって、今が有るのだ。」とよく言われておりました。その言葉を、総明会会長になりました当時より、よく肝に銘じて総明会会長を致して居ります。

これから、ますます若い会員の方も多くご出席されてくると思っておりますが、お互い同窓会同士が力を分かち合い、ご指導ご鞭撻をお願い致します。また、2012年より始まりました80周年記念事業の一つ、中学の校舎が完成し、来年3月に高校の校舎が出来上がるとのお話が校長先生よりございました。益々ご発展されること喜んでおります。なにしろ男子校であります、明治高校は共学になりましたが、本音の話として男子校は絶対残してもらいたい。男子の中で育っていく事は大事であります。中野学園の増々のご発展する事を祈念いたしまして、ご挨拶と致します。

明治大学附属中野中学・高等学校PTA会長 西村正実様

本年度PTA会長を致します西村で御座います。私、高校は別ですが、大学は明治大学法学部卒業でございます。保護者となり息子をどこに進学させようかと考えた折に、大学時代の友人には明大中野高校の卒業の方が多くおりふれあっているときに、勉強は勉強ですよ、プライベートはプライベートでたくさん遊ぶよ、仲間内でいろんなことをしてきたよとすごく楽しい中学、高校時代を過ごしてきた話を聞いていましたが、息子も勉強だけやって、楽しくない中学・高校生活を送らせるよりは、いろんなことを学んでこられる学校もいいなという事で受験させ、現在中学3年、部活は地理部で頑張っております。



昨年の桜山祭文化の部にて、校友会・武陵会より新校舎の模型の展示などをして頂き、桜山祭文化の部で校友会・武陵会に奨励賞を贈らせて頂きました。今年は桜山祭文化の部は中止という事でOBの方と触れ合える場がない状況ですが、OB方と様々な交流が出来ればよいと思っております。

最初に御挨拶いたせば宜しかったのですが、常日頃子供たちの教育環境の充実、様々な学業、クラブ活動に於いて校友会より多大な表彰をして頂き、保護者を代表いたしまして「誠に有難うございます。」御礼申しあげます。表彰を頂いている子供達を見ますと、表彰される嬉しさを感じて学業やスポーツに力を発揮できる環境を作っているOB皆様の支えを大事にしていかなければならないと思っております。PTAと致しましても、同じく子供たちがどうやったら育っていくのか、と言うところにも力を出していかなければいけないと思っております。

私は企業に勤めていて、教育という事の話が有りましたがここ数年来感じますのは、男性とか、女性とかではなく金太郎飴のように誰をとっても変わらない、誰にも置き換えられるような学生が目立ちますが、明大中野の卒業生明治大学の卒業生OBの皆様方を見ましてもひとりひとり特徴があり、個性豊かな感じがしており、置き換えがきくよとゆうよりも、何々さんだからと言うように特徴がある、個性豊かに成長してくれておるのかな、学校に於いて、金太郎飴的に誰でも一緒よりは、一人がそれぞれ持った個性をいい方向に伸ばして頂ける学園であって欲しいと言うのが保護者として学園にお願いしたい、それを支えて頂くOBにそういう人たちを応援して頂きたいと思っております。

来年についてPTAと致しましては中学・高校の校舎が出来上がりました折には文化祭を開催致したく準備を進めております。OBの皆様が学びいろんな汗が染みこんだり、涙もあったかもしれませんが校舎が一つ一つこわされていくなか、新しい校舎が出来ましたら子供たちが新たな勉強であったりクラブ活動で使い、いろんな汗をかいたり、涙を流すこともあると思いますが、皆様方のこれまでの努力だとかを感じて貰いたい、新しい校舎だからみんな自分達でという事ではなく、皆様方から受け継いできた様々な思い出等、こういったものも噛みしめながら、新たな校舎でより充実した教育環境の中で頑張ってもらいたいと、保護者として思っております。

最後になりますが、引き続きこれまで同様、学園での様々な子供たちの教育環境の充実に対する支援、頑張った子供たちに対する様々な表彰だとか言うサポート、これらにつきましては引き続き変わらぬご支援頂ければと思っております。本日はお招きいただき有難うございました。

平成27年度定時総会報告

司会 校友会・武陵会副会長 林 彰（昭和44年卒） 出席者77名

定刻12:00、司会 林 彰副会長の開会宣言により開会をした。引き続き会則第21条により、議長に校友会・武陵会会長横尾勉氏を選出、議事録の作成のため、録音する事の提案をし、出席者の承諾を頂き進行、会長挨拶の中で総会案内状に記載されていない第2号議案が総会資料に追記されている旨説明を致し議事の審議に入った。

第1号議案

平成26年度事業報告。(担当理事、川岸伸行常務理事、昭和52年3月卒業)

日程順に主な活動状況を報告、広報活動としては「武陵」66-1、66-2の発行いたしました。同期会、クラブOB会への補助、学園への補助（桜山祭、生徒会、卒業記念品）を行いました。平成26年度クラブ活動OBクラブ表彰。射撃部岡崎誠一郎氏、音楽部山元信昭氏を推薦いたしました。会議の報告 理事会3回、理事評議員合同会議3回、役員会7回、会則改定委員会（複数回）開催した報告が行われ、議長が承認を諮ったところ盛大な拍手にて承認可決されました。

平成26年度収支報告。(金澤 宏常務理事、昭和52年3月卒業)

担当理事金澤氏より収支報告書の読み上げがあり、次いで監事を代表して河野雄紀氏（昭和63年卒業）より、平成27年4月10日 監事武田亮三氏（昭和26年卒業）、福田幸弘（昭和33年卒業）と3名にて、事業資料及び会計資料を詳細に監査した結果、適正であると認めましたとの報告がなされ、議長が承認を求め盛大なる拍手により承認可決されました。

第2号議案

平成27年度理事承認の件。(横尾勉会長)

新理事への承認

高橋 宏氏（昭和30年卒業再任）、渡邊喜久氏（昭和36年卒業再任）、桜井隆政氏（昭和49年卒業）、大塚規之氏（昭和57年卒業）、黒岩公輔氏（平成13年3月卒業）以上5名の推薦を致します。尚、平成26年度にご承認頂いた理事、評議員につきましては、平成26、27年度2年任期で御座いますので留任と致します。理事の推薦の件、盛大なる拍手により承認可決されました。

第3号議案

平成27年度事業計画（案）全文掲載（川岸伸行常務理事）・予算（案）（金澤 宏常務理事）

3号議案内容説明に先立ち、横尾会長より本年度学園80周年記念事業「校舎建替工事」に於きまして、工事費高騰の折りを少しでも緩和致すため、XXXXXXXXXX寄付致したいとの提案がなされました。

A. 会 議

1. 役員会・理事会

平成27年	6月	各委員会詳細、「武陵」の発行、会則改訂（附則会則）立案。
	7月	懇親会開催準備の件、理事・評議員合同会議準備の件。
	10月	各委員会活動経過報告。
	11月	事業計画の経過報告、理事・評議員合同会議準備の件。
28年	2月	次年度事業計画立案、表彰者の選定、役員改選等。
	4月	総会準備の件、等。
2. 合同会議

平成27年	7月	武陵会・学園の報告、会則改訂の件。
	12月	各事業・委員会活動中間報告 他。
28年	4月	総会準備、役員改選、表彰者承認、他。

3. 定時総会 平成28年 5月28日 中野サンプラザホール (予定)

B. 学園への協力

1. 生徒会活動、桜山祭、卒業記念品等の援助。奨学金の積立。
2. 校舎建替の協力。
3. 部活動等成績優秀者・成績優秀者への図書カード贈呈。

C. 委員会の充実

1. 会員拡大委員会 (理事・評議員の増強)。
2. 総務委員会 (学園事業への協力、懇親会、各種行事の企画)。
3. 会則改訂 附則会則の検討。

D. 武陵の発行

1. 総会号7月初旬。
2. 定時号2月中旬。年2回発行。

E. 同期会・クラブ活動OB会への援助 同期会、OB会開催の周知、働きかけを行う。

F. 外部団体との交流

1. 中野学園八王子校「戸富貴会」との交流。
2. 明治高校同窓会「総明会」との交流。
3. 中野学園「父母会」との交流

G. その他

1. 親睦会の見直し。2. よき人材の確保と参加意欲の向上を目指す。

H. 収支予算 (案)

川岸氏の事業計画 (案) の説明に引き続き金澤氏の会計予算 (案) の説明が行われ、議長は両案件についての質問を諮ったが、質問は無く拍手を以て承認可決致しました。

第4号議案

会則改訂 (案) に関する件。(小川幸三常務理事、昭和55年卒業)

江見委員長遅参の為、会則改訂委員会小川理事より経緯を説明し、内容の審議に入った。

本件の経緯につきましては現状と、会則との隔たりが大きいとの事から検討に入りました。

平成24年4月7日から平成25年2月8日までに6回の検討を重ねましたが、同年4月25日の理事会にて更に英知を結集するため、名称を会則改訂委員会に改め、委員を広く募集致しました。同年7月11日の合同会議で信任された新メンバーを含む委員会にて検討いたしまして改訂案を作成し中間報告致しました。平成26年4月改訂案を、理事、評議員の全員に配布し意見を求め、検討し反映いたしまして、平成26年9月27日の会議にて、最終の会則改訂案を作成致しました。同年12月の合同会議にて会則改訂案が承認、平成27年4月の合同会議にて附則が承認されました。

内容に関しては総会資料に記載いたしました、現行会則と改訂案対照表を参照の上審議願います。

- 方針
1. 武陵会を「母校の発展」と「会員相互の親睦」を中心に改める。
 2. 法人当時の名残を改める。
 3. 意思決定・実施機関を明確化し、監査を強化する。
 4. 会則改訂の方法は全部改正都市、廃止と制定を行う。

説明終了後、議長、質問を求める。質問の中で議長任命の仕方が明確ではないとの意見がり、「会長は議長を務める。」と言う一文を挿入する事を条件に会則改訂 (案) についての承認を議場に諮ったところ拍手をもって承認可決決定した。

議長、本日の総会における、議決事項の審議は以上です、これにて総会は終了致しました。

平成27年5月30日の定時総会に於いて、第4号議案 会則改訂案は可決承認されました。

平成2年11月24日制定以来何回か条文、条項内容を変更致して運用致してまいりましたが、現会則（平成2年11月24日制定）は本年度（平成27年度内）内の運用とし、新会則（附則）第21条により、平成28年4月1日より施行、旧会則は施行日前日を以て廃止致します。

沿革 平成2年11月24日 制定、平成3年6月8日第14条変更、平成4年5月30日第10条、第11条、第12条変更
平成8年5月25日第8条変更、平成10年5月30日第6条変更、平成12年5月27日及び平成12年12月12日
第5条、第6条、第7条、第8条、第11条、第17条、第19条、第23条第29条変更

校 友 会 会 則 [新会則全文掲載] 平成28年4月1日施行

- | | |
|--|---|
| <p>第1章 総則(第1条～第4条 名称、目的、事業、校友会事務所)</p> <p>第2章 会員と入会(第5条～第7条 会員、入会、会費)</p> <p>第3章 会の構成と会の役割
(第8条～第16条 会の構成、会の招集と議長、議決と議事録、役員会、理事会、評議員会、総会、監事、任期)</p> <p>第1章 総則
(名 称)</p> <p>第1条 この会は、武陵会と称する。</p> <p>(目 的)</p> <p>第2条 この会は、会員相互の親睦を図ると共に学校法人中野学園(以下「学園」という)の発展に寄与することを目的とする。</p> <p>(事 業)</p> <p>第3条 この会は、前条の目的を達成するために、以下の事業を行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会員相互の親睦と交流を図る事業 2. 学園への協力と学園生徒の諸活動への支援 3. 校友会名簿及び機関紙の発行 4. その他、前条の目的を達成するために必要な事業 <p>(校友会事務所)</p> <p>第4条 この会は、校友会事務所を東京都中野区東中野三丁目3番4号学校法人中野学園内に置く。</p> <p>第2章 会員と入会
(会 員)</p> <p>第5条 この会の会員は、正会員及び準会員とし、その資格は次のとおりとする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 正会員は、学園の旧制中学校及び中野高等学校の卒業生 2. 準会員は、以下の通りとする。 <ol style="list-style-type: none"> (1) 学園の中野中学校、中野高等学校に在籍した記録のある者 (2) 学園の教職員及び過去に教職員であった者 (3) 会員から推薦があり、会が承認した者 <p>(入 会)</p> <p>第6条 正会員の入会は学園卒業時とし、準会員は理事会と評議員会において入会の承認がなされた時点とする。</p> <p>(会 費)</p> <p>第7条 この会の会費は、終身会費と維持会費とする。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 正会員は入会時に終身会費15,000円を納め、翌年度から維持会費1,000円を納めるものとする。 2. 準会員は終身会費を免除し、維持会費1,000円を毎年納めるものとする。 3. 既納の会費は、いかなる理由があってもこれを返還しない。 <p>第3章 会の構成と会の役割
(会の構成)</p> <p>第8条 この会は、会の円滑な運営を図るために以下の会を置く。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 総会
総会は、入会している全ての会員によって構成される | <p>第4章 収入と会計年度(第17条～第18条 収入、会計年度)</p> <p>第5章 会則の変更(第19条 会則の変更)</p> <p>第6章 その他(第20条～第21条 補則、附則)</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 評議員会
評議員会は、正会員から選任された評議員80名以上で構成される 3. 理事会
理事会は、評議員から選任された理事50名以内で構成される 4. 役員会
役員会は、理事の互選により選任された7名の役員で構成され、役員の互選により会長1名、副会長2名、専務理事1名、常務理事3名を定める <p>(会の招集と議長)</p> <p>第9条 全ての会は会長が必要に応じて招集し、少なくとも会が開催される15日前までにその会議に上程される議題と日時、場所を書面で通知しなければならない。但し、役員会については招集手続を省略することができるが、監事の出席の機会を確保するよう努めなければならない。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 総会は毎年5月に開催しなければならない。 3. 理事会は理事2名以上もしくは監事が、会議の目的を明示して会の開催を会長に請求した場合、その日から10日以内に会を招集しなければならない。 4. 全ての会の議長は、会長が務める。 <p>(議決と議事録)</p> <p>第10条 全ての会の議決は、出席者の過半数をもって決し、可否同数の時は議長の決するところによる。</p> <ol style="list-style-type: none"> 2. 全ての会の議事録は、議長が作成し、議長及び議長が指名する出席者2名が署名のうえ校友会事務所に保管する。 <p>(役員会)</p> <p>第11条 役員会は、総会で承認された事業計画に従い会を運営する。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 会長は、この会の業務を統括し、この会を代表する 2. 副会長は、会長を補佐し、会長に事故のあった時はその職務を代行する 3. 専務理事は、会長及び副会長を補佐し、必要に応じその職務を代行する 4. 常務理事は、会長、副会長、専務理事を補佐し、役員会、理事会、評議員会の決議に基づき日常の事務を処理する |
|--|---|

- (理事会)
 第12条 理事会は、役員会から上程された事項を審議し、この結果を評議員会に報告し会の健全な運営に尽力する。
- (評議員会)
 第13条 評議員会は、理事会で審議された事項について協議し、会の円滑な運営に協力すると共に会員同士の連絡にあたる。
- (総会)
 第14条 総会は、この会の最高決議機関として、以下の事項を審議し、決定承認する。
 1. 事業報告と決算
 2. 事業計画と予算
 3. 役員、理事、評議員、監事の選任
 4. 会則の変更
 5. その他の重要事項
- (監事)
 第15条 監事は、会員から3名以上が選任され、全ての会に出席し会務及び会計を監査し、総会で報告する。
- (任期)
 第16条 この会の役員、理事、評議員の任期は総会で承認されてから2年とし、再任を妨げない。
 2. 監事の任期は3年とし、再任を妨げない。
 3. 任期の途中で選任された役員、理事、評議員、監事の任期は、現在の役員、理事、評議員、監事の残任期間とする。
 4. 役員は、その任期満了後も後任者が就任するまでは、なおその職務を行う。
 5. 役員は、理事会及び評議員会の決定によって解任することができる。

- 第4章 収入と会計年度
 (収 入)
 第17条 この会の収入は以下の通りとする。
 1. 終身会費
 2. 維持会費
 3. 事業による収入
 4. 寄付その他
- (会計年度)
 第18条 この会の会計年度は、毎年4月1日から翌年の3月31日とし、収支決算報告書は会計年度終了後1カ月以内に会長が作成し、事業報告と共に監事の意見をつけ、理事会と総会の承認を受けなければならない。
- 第5章 会則の変更
 第19条 この会則は、理事会、評議員会、総会の決議を経なければ変更できない。
- 第6章 その他
 (補 則)
 第20条 この会則の定めその他、この会の運営に関して緊急かつ必要な事項は、理事会の承認を受け、評議員会、総会で事後報告をしなければならない。
 2. この会は、総会の承認により顧問、相談役、名誉会員を置くことができる。
 (1) 顧問は、学園の校長及び理事会から推薦された会員とする
 (2) 相談役は、会長、理事経験者とする
 (3) 名誉会員は、この会から表彰された者及び会員から推薦された者とする
 3. この会を利用して政治活動を行ってはならない。
 4. 慶弔規程、旅費規程等は別途定める。
- (附 則)
 第21条 この会則は平成28年4月1日から施行する。
 2. 明治大学附属中野高等学校校友会武陵会会則(平成2年11月24日制定)は廃止する。

平成26年度クラブ活動・OBクラブ表彰

射 撃 部

昭和32年3月卒業

岡 崎 誠 一 氏

明治大学射撃部時代より本校の射撃部創設に尽力され、50年に亘り射撃部の発展に貢献された功績を称えて表彰致します。



音 楽 部

昭和35年3月卒業

山 本 信 昭 氏

本校音楽部の創設に際し実行委員として中心的な役割を果たし、OBバンド会長を務める等、長年に渡り音楽部の発展に貢献された功績を称えて表彰致します。



創立80周年事業「校舎立替協力資金」第2回贈呈



懇 親 会

会長：今日は、校友会・武陵会の総会にご臨席賜りました事、厚く御礼申し上げます。校長をはじめ総明会の皆様本当に暑い中御臨席いただき御礼申し上げます。これより平成27年度の懇親会を開催致します。明治大学付属中野中学・高等学校大渡校長挨拶、総明会尾島会長挨拶、西村PTA会長挨拶に続き、市川皖郁副会長（昭和36年卒業）の挨拶により表彰式を開始、横尾会長より功労賞が授与された。明治大学校歌、明治大学付属中野高校校歌の斉唱（写真）の後、井上勝弘氏（昭和23年卒業、写真）の乾杯の発声で和やかで、和気あいの懇親会が楽しく進み、五味道雄氏（昭和29年卒業、写真）が校舎建替工事の進捗報告の後閉会の辞を述べ散会した。



井上勝弘氏 乾杯の発声



懇親会開会挨拶



先輩後輩もなく和やかな会話が進む



総明会の皆様・他



五味道雄氏 閉会の辞



校歌斉唱

勿頸の集い・同期会報告

○昭和30年卒業生同期会

日 時：平成27年4月16日

会 場：東上野焼肉「板門店」

幹 事：小鮎晃二

幹事小鮎晃二氏の挨拶と乾杯の発声で開宴。

4テーブルに分かれ近況報告、話が盛り上がりました。時の経つのも忘れ、和やかな一時を過ごしました。最後に、健康に留意して来年も元気に再会出来る事を祈念し、記念撮影をして散会いたしました。



○昭和44年卒業生同期会〔明人会〕

日 時：平成27年1月31日（土）

会 場：新春祈願法要 あきる野市「徳蔵寺」、懇親会「黒茶屋」

来 賓：鈴木 教充先生、鈴木 篤副住職

幹 事：林 彰、池田賢信、岡部光一郎 参加者：21名

毎年恒例「新春祈願」、「物故者供養」を恩師鈴木教充先生御住職「徳蔵寺」で開催致しました。先生療養中ではありますが、先生名代御子息篤副住職（明大中野卒）の読経で「新春法要、物故供養」を執り行いました。来年は、鈴木先生の米寿のお祝いも含め開催を致します。



クラブOB会報告

○硬式野球部 野球交流会

日 時：平成26年11月29日（土）

会 場：明大中野校「南野グラウンド」

幹 事：昭和61年卒 岡本 良雄 参加者：40名

1. 毎年恒例の南野グラウンドにて、小雨降る中多数のOB参加者が集い、現役時代を思い出しながらプレーを楽しみ終了後は、クラブハウスにて懇親会を開催。



懇親ゴルフ会

日 時：平成26年12月 8日（日）懇親ゴルフ会

会 場：カントリークラブ・ザ・レイクス

2. 野球大会同様、70代から20代まで多数のOBが集まり、プレーもさる事ながら、色々な情報交換も出来より一層の親睦が深められました。



今後も、800名いるOBが一体となり現役をサポートし、悲願である「甲子園」出場を目指して欲しいです。

○射撃部

日 時：平成26年5月25日（日）

会 場：OB会総会 学園「職員食堂」、懇親会東中野「新楽園」

幹 事：OB会会長 川合 創記男

来 賓：射撃部顧問 佐々木先生 参加者：12名

OB他、故人への黙とうに始まり、佐藤事務局長の司会にて会長挨拶、活動報告、会計報告、次年度活動計画等審議し、総会は、無事終了。佐々木顧問による現役の部活動の状況、小池コーチによる指導報告などを伺い記念撮影をして閉会。懇親会は東中野の中国料理「新楽園」にて行い、和気あいあいにて解散致しました。



学園報告並びに行事予定

○学園行事予定

【桜山祭体育の部】 平成27年9月24日(木) 高校・9月25日(金) 中学. 会場 立川陸上競技場

【桜山祭文化の部】 学園80周年記念行事校舎建替工事につき本年度の開催は中止となりました。

【入 試】 中学入試日①平成28年2月2日、②2月4日. 高校入試平成28年2月12日

【卒業式】 高校：平成28年3月2日. 中学：平成28年3月18日

○退職教職員 先生、お疲れ様でした。

氏 名	就職年月日	教 科	職 名	退職年月日	備 考
松丸政雄	昭和52年4月1日	国 語	教 諭	平成27年3月31日	高校 サッカー部 元顧問
西山 稔	昭和52年4月1日	数 学	教 諭	平成27年3月31日	数学部 元顧問
岸 洋輔	昭和53年4月1日	国 語	教 諭	平成27年3月31日	中学 バレーボール部 元顧問
中村 伸	昭和57年4月1日	英 語	教 諭	平成27年3月31日	アーチェリー部 元顧問
篠原活久	昭和61年4月1日	社 会	教 諭	平成27年3月31日	スケート部 元顧問

○入職教職員 宜しくお願ひ致します。

渡邊友也 平成27年4月1日 体 育(准)教諭 国土舘大学体育学部体育科卒業

浅岡昌哉 平成27年4月1日 数 学(准)教諭 東京理科大学数理情報学科

○学園教職員・校友会会員訃報 御逝去されました。謹んでご冥福をお祈りいたします。

	東海林豊先生	大塚正夫先生	松尾秀一先生 校友会武陵会(元副会長)
就職年月日	昭和21年3月 1日	昭和29年4月 1日	昭和35年4月 1日
退職年月日	昭和60年3月31日	昭和60年3月31日	平成14年3月31日
ご 命 日	理科科物理 平成27年3月 7日	体 育 平成27年3月 6日	英 語 平成27年3月26日



若き日の授業風景



●学園顧問弁護士紹介

平成27年6月1日中野学園顧問弁護士就任 小川幸三理事(校友会武陵会前常務理事)



略歴 出身 東京都西多摩郡瑞穂町 昭和36年生 54歳。 趣味：読書
昭和49年4月 明大中野中学入学 英語部在籍
昭和52年4月 同 高校入学 理科部在籍. 昭和55年卒業
昭和55年4月 明治大学法学部へ推薦入学 昭和59年法学部卒業
平成元年 司法試験合格. 平成2年4月～平成4年3月司法研修所
平成4年篠崎芳明法律事務所入所. 現在 篠崎・進士法律事務所在籍

●校友会武陵会平成27年度役員

※本年度、理事・評議員の改選はありません。

会 長	横尾 勉	昭和40年卒	
副 会 長	市川 暁郁	昭和36年卒	担当 総務委員会(副)・表彰委員会
	林 彰	昭和44年卒	担当 会 計(副)
専務理事	柴田 重俊	昭和44年卒	担当 会務全般・総務委員会(正)
常務理事	金澤 宏	昭和52年卒	担当 会 計(正)
	川岸 伸行	昭和52年卒	担当 広報委員会
	佐藤 学	昭和61年卒	担当 総務委員会

監 事 武田亮三(昭和26年卒)・福田幸弘(昭和33年卒)・河野雄紀(昭和63年卒)

※会則改訂委員会 委員長 江見 名保起 理事(元常務理事、昭和27年卒) 慶弔、旅費交通費規程は継続審議。

平成27年度校友会・武陵会行事予定

議題は事前に理事、評議員に葉書にて発送いたします、理事、評議員、学園事務室に問い合わせ下さい。
校友の会議、懇親会への参加、総会へのご来場お待ちしております。

- 理事會
 - 第1回 平成27年 7月 6日 18:00~20:00 場所:学園会議室
 - 第2回 同 上 7月23日 18:00~20:00 場所:学園会議室
 - 第3回 同 上 10月24日 18:00~20:00 場所:学園会議室
 - 第4回 同 上 11月18日 18:00~20:00 場所:学園会議室
 - 第5回 平成28年 4月22日 18:00~20:00 場所:学園会議室
- 理事・評議員合同會議
 - 第1回 平成27年 7月30日 18:00~20:00 場所:学園会議室
 - 第2回 同 上 12月10日 18:00~20:00 場所:未定
 - 第3回 平成28年 4月22日 18:00~20:00 場所:未定
- 懇 親 会未定 (第1回合同會議にてお知らせの予定)
- 定時總會 平成28年 5月28日 12:00~15:00 場所:中野サンプラザ予定

●校友会武陵会評議員募集のお知らせ

校友会・武陵会では、学園への協力、在校生への協力、援助、表彰、卒業生の懇親を旗頭に、同期会開催への資金援助、クラブ活動OB会開催への資金援助、懇親会、総会等の活動を展開しております。同期、先輩、後輩、在校生への橋渡しを担って頂ける方、様々なアイデアを持ち寄り「桜山祭文化の部」に出展、広報活動、ボランティア活動に興味のある方、一人でも、仲間と一緒に協力して頂けるグループの自推、最適と思われる方を推薦願います。学園事務室へ是非ご連絡お待ちしております。

●同期会・クラブOB会開催援助のお知らせ

同期会・クラブOB会開催につきましては、開催助成金の支払いを致して居ります。

1. 年1回、申し込み順に20同期会、クラブOB会は6団体に助成いたします。
 2. 助成金の額: 20名以上の開催は¥20,000円、19名以下は1名につき¥1,000円。
 3. 新制方法: 卒業年度、代表幹事名、開催日時を開催1か月前に申込書に書き込み提出願います。
開催後、記念写真、参加人数、コメントを書き添えて振込先を指定願います。
 4. 申込書は学園事務室にて配布、提出を致して居ります。
- 「武陵」へ掲載いたします。来期の同期会・OB会参加者を募る宣伝に是非ご利用願います。
会議、お知らせ等は、学園事務室連絡先担当三島氏へご連絡・問い合わせ願います。

●武陵会維持会費納入のお願い

学園の情報、在校生への各種(奨学金基金、学業・スポーツ・各分野成績優秀者表彰)援助、総会のお知らせ、広報誌の発行、同期会、クラブ活動OB会、学園事業への援助等幅広く活動を致しております。
会の運営資金「維持会費」の納入をお願いいたします。

年 間 3,000円 J P (郵便局) 振込先口座 加入者名 校友会武陵会
口座番号 00190-2-403386 同封の J P 振込用紙をご利用ください。



〒164-0003 東京都中野区東中野3丁目3番4号
明治大学附属中野高等学校内
校友会武陵会

TEL 03-3362-8704
FAX 03-3368-3113